

第3回 福島救急撮影カンファレンス

Fukushima Emergency Imaging Conference

日時 2016年3月5日(土) 14時より
場所 南東北総合卸センター協同組合会館 2F 中会議室

3. 11 あれから5年 災害医療を語ろう

■学術情報(14:00~)
造影剤情報提供

富士フィルムRIファーマ株式会社

■シンポジウム(14:20~15:40)

座長:いわき市立総合磐城共立病院
北福島医療センター

実川 剛
松井 大樹

「3. 11 その時、あなたは何かことができましたか？来るべき災害にどう備えますか？」

1. 「福島県立医大病院での対応について」
福島県立医科大学附属病院放射線部 田代 雅実 先生
2. 「震災時、病棟引っ越しを翌日に控えていた当院の状況」
公立岩瀬病院地域医療連携室 福田 和也 先生
3. 「双葉厚生病院の避難状況について」
白河厚生総合病院放射線科 高橋 朝茂 先生
4. 災害医療を経験して～あの時、私達は...～
いわき市立総合磐城共立病院中央放射線室 櫻村 康弘 先生

■基調講演(15:50~16:30)

座長:いわき市立総合磐城共立病院 名城 敦

「災害医療と救急医療で必要とされる診療放射線技師の知識と行動」

国立病院機構水戸医療センター 放射線科 田中 善啓 先生

■特別講演(16:30~17:30)

座長:福島県立医科大学附属病院 田代 雅実

「災害医療における診療放射線技師の役割」

国立病院機構災害医療センター 福島復興支援室 小早川義貴 先生

※本研究会は 日本救急撮影技師認定機構(2ポイント)

日本X線CT専門技師認定機構(3単位) に認定されております(現在申請中).

※参加費として当日1,000円を申し受けます. 講演会終了後、意見交換の場を設けております.

主催:福島救急撮影カンファレンス
富士フィルムRIファーマ株式会社

FEIC事務局

福島県立医科大学附属病院 放射線部内
office.feic@gmail.com
<http://plaza.umin.ac.jp/feic/>